

令和5年1月市長定例記者会見

日 時：令和5年1月10日（火） 午前11時00分～

場 所：射水市役所会議室302

報道出席者：北日本新聞、富山新聞、北陸中日新聞、読売新聞、富山県市町村新聞
北日本放送

当局出席者：市長、企画管理部長、企画管理部次長、課税課長、商工企業立地課長
観光・定住課長、未来創造課長

○質疑応答の概要

Q1. 申告相談会のe予約システムについて、来場見込み5,000人のうち1,000人の事前予約との事だが、昨年度予約システムの利用状況について伺いたい。

A1. 令和3年度についてはインターネットの「e予約システム」のみで、期間内利用者のうち約16%がe予約システムの利用者であった。

Q2. 申告相談会について、今回、来場見込み5,000人うち1,000人の約20%が予約システム(e予約システムとAI電話予約)の利用見込みということだが、予約なしの来庁者が大半であるのが現状である。AI電話予約の導入は混雑緩和へ向けてということなのか。予約者は最優先されるのか。

A2. 混雑時に待ち時間なくスムーズに申告相談を受けていただく為に実施するものである。予約なしで直接来られる来庁者が多いと想定される日は、予約システムの人数枠を減らして来庁者の申告相談の対応をする。

e予約システム、AI電話予約で希望の日に予約できないケースもあるかもしれないが、予約をしていただく事で待ち時間なくスムーズに相談を受けられ、一定程度のニーズがあると考えている。

Q3. AI電話予約は富山県15市町村の中でいち早く導入されたのか。県内初の試みなのか。

A3. AI電話予約は民間の協力を得て実証実験を行うもの。

富山県内では本市のみで県内初である。県外では石川県小松市、愛知県一宮市が導入し、実証を行うと聞いている。

Q 4. 成人式について、今年度、射水市では「二十歳のつどい」を昨年5月に開催していた。県内では12自治体が1月に開催され、2自治体は3月に開催の予定であるが、射水市は来年度の実施も今年度と同様か。

成人年齢が18歳となり、本年度は、成人が18歳、19歳、20歳と例年の3倍となったが、今後の実施も20歳が対象で、開催時期も今年度と同様なのか。また将来、本来の成人である18歳に変える意向はあるのか。

A 4. 今年度、本市では20歳を対象とし「二十歳のつどい」を開催した。来年度の開催日は5月4日で、今後も20歳の方を対象に「二十歳のつどい」をゴールデンウィークに開催していきたいと考えている。対象年齢について見直す予定はしていない。

開催時期については、以前、大雪で式典が中止（延期）となった事なども鑑み、天候が比較的安定しているゴールデンウィークが帰省し参加しやすい時期であると考えている。

18歳で成人し選挙権を持つ事などについては、高等学校と連携し啓発していきたい。

Q 5. eスポーツ (EVO JAPAN CHALLENGE) について、1月8日にクロスベイ新湊で開催され、県外参加者が60%ほどであったと聞いている。イベントの効果と感想はどうか。

A 5. このイベントは地方で行われる大会という位置づけのようで、それが射水市で開催された。県外からもかなりの参加があり、大変賑わっていた。eスポーツのもつ魅力を通し、にぎわい創出、交流人口の獲得という意味でも効果があると強く感じた。今後もこのような機会を作っていけたらと考えている。大会関係者と連携し大会や射水市をPRしていきたい。

トッププレイヤーたちの練習環境は重要であると聞いており、市内で練習しながら美味しい食事と綺麗な景観を満喫できるワーケーションなどいいのではないかと関係者から提案もいただいた。市として効果的な取組を検討していきたい。

Q 6. 申告相談会について、AI 電話予約について、予約電話は音声対応なのか、プッシュボタンなのか。

A 6. 音声である。「はい」、「いいえ」等の簡単な単語で回答していただくことで、判断をスムーズに行う。

Q 7. 令和3年度のインターネット予約数は16% (約800人) ということだが、今年度の見込の1,000人のうちAI電話予約はどのくらいなのか。

A 7. 来庁者全体を約5,000人とし予約者を2割と想定し、1,042人の予約枠を設定することとしている。うちAI電話予約を460枠、インターネット予約を582枠としている。

Q 8. AI電話予約460人の根拠は。

A 8. 昨年のインターネットでの予約実績は全体の16%であり、今回は約20%と想定し算出した。インターネット予約を10%強(11.6%)、AI電話予約を9%程度と大まかな設定である。

Q 8. 実証実験後、来年度の本格導入はどうか。

A 8. 実証後、効果を確認できれば本格導入を検討したい。予算については補正予算で対応することになる。

Q 9. 今年度、射水市では大きなイベントについて何かあるのか。

A 9. 昨年度は、「新湊大橋開通10周年・海王丸パーク開園30周年」といった大きなイベントがあったが、今年は大きなイベントは予定されていない。経済団体では商工会議所青年部さんが、北信越大会を射水市で開催する予定とお聞きしている。